3

the third volume

orange

【オレンジ】

高野苺

TAKANO ICHIGO presents
ACTION COMICS
published by FUTABASHA

orange 【オレンジ】

高野苺

TAKANO ICHIGO presents
ACTION COMICS
published by FUTABASHA

3

the third volume

C O N T E N T S

orange 3

LETTER 9 …… 005

LETTER 10 …… 053

LETTER 11 …… 091

LETTER 12 …… 131

春色アストロノート

第3話 …… 165

あとがき …… 192

これまでのストーリー

高校二年生の春、菜穂の元に10年後の自分から1通の手紙が届いた。そこには、これから起こる未来の出来事と、自分と同じ「後悔」を繰り返さないために16歳の菜穂がとるべき行動が書かれていた。

初めはイタズラかと思ったが、次第に手紙を信じるようになり、手紙に書かれた内容を実行していく菜穂。勇気を出して文化祭の花火に翔を誘い2人きりで花火を見ることができた。が、そのすぐあとに実は手紙に書かれた「後悔」が、「高2で自殺した翔を救えなかった事」だと知り、さらには、目の前の翔が自分の母親の死に責任を感じて苦しんでいることも知ってしまい、どうしたらいいかわからなくなってしまう。そんな時、須和が菜穂の家にやってきて……。

詳しくは「orange」1、2巻をご覧ください。

「届いた？」

「手紙」

須和が言った
その一言に

「須和にも手紙が届いた」
そう思った

orange
[オレンジ]

LETTER 9

これ
俺に届いた手紙
須知弘人
読んでみていいよ
手紙
始業式の日に届いた？
うん
あ
これ私と封筒一緒
マジ？

須和弘人さま

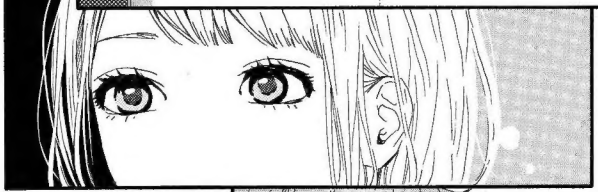
16歳の自分、元気ですか？

今オレは、未来から手紙を書いています。

実は、16歳の君に大事なお願いがあります。

どうかオレが今抱えている後悔を消してほしい。

オレじゃなく、君の後悔を、
二度と同じ道を進まないように。

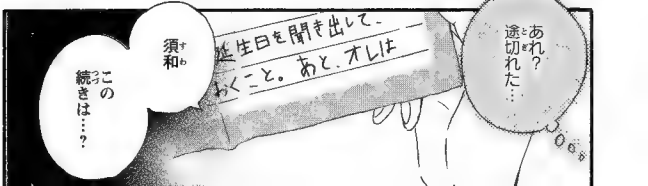


今までのそれだけ？
うん
カサ
私の方がずっと多い…
でも
翔を部活に入れてくれたのは
須和の手紙のおかげだったんだ
翔を救ってほしいって事も書いてあった
「後悔」
たぶん
未来の私も
未来の須和も
同じ事を言ってる
「後悔」はただ1つ
「翔を救えなかった事」
今までしてきた事も
翔のためになっているのかな…
菜穂は
心配しなくて
大丈夫だからな

9月14日。この日は翔の誕生日。

翔も言わないし、みんなも知らないから 結構後になって
知ることになる。だからお祝いは来年しようと言って、
翔にほしいプレゼントだけ聞いたまま
18歳のお祝いはしてやれなかった。

ちゃんとこの日までに、翔の誕生日を聞き出して、
ほしいプレゼントも聞いておくこと。あと、オレは



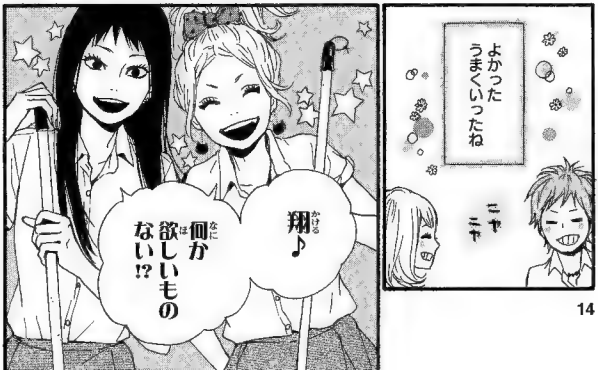
翔の誕生日
私の手紙には
書いてなかった
けど…

でも
須和にも手紙が
届いてた事が
嬉しくて
少しほっとした

須和が
いてくれたら
心強いよ

俺は9月14日だけど
えぇ!?
9月14日!?
もうすぐじゃない!?
来週じゃない!?
最優先にした!?
えぇーー!?
偶然!
?

じゃあさ!
みんなでお祝いしようよ!
ウチでケーキ作ってくるからさ!
オカンが
マジ?
嬉しい
じゃあ楽しみにしてる


よかったうまくいったね
ニヤニヤ
翔♪
何か欲しいものない!?

え？
別に俺
プレゼントとか
いらないよ？
別にプレゼント
じゃないし
聞いた
だけだし
…でも
欲しいのは
ある
何!?
この前
みんなが
話してた
松本の
サッカー場で
試合観て
みたい

松本の
サッカーチーム
なんだっけ？
松本
山雅!?
あっ
それだ！
OK!!
サッカーの観戦
チケットね!!

フフフ♥
楽しみだねー

翔
最近どう？
何か欲しい
もんとか
あるの？

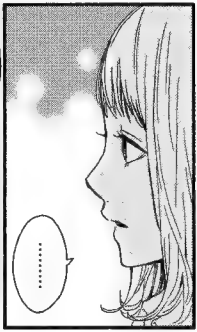
え…
俺別にプレゼントはいらないよ？
最近忙しくてうっかりしてた
バカだなプレゼントじゃねーよバカだな
じゃあ…この前萩田くんが言ってた笑えるマンガ読みたい
何だっけ？
「ソリゲリス」？
いいよマンガね

1巻だけでいいからねプレゼントじゃねーよ
バカだな
翔…
何か欲しいものってある…？

プレゼントはいいよ
アズと貴子と萩田くんがくれるみたいだし
じゃあ
俺部活だからバイバイ
まだ時間じゃないよ
俺知らないきてない

翔ってさ…
いつも
そのバッグ
だよね…
須和が
持ってるような
部活のやつって
ないの？
うん…
持ってない

前はあったん
だけど…
東京から
引っ越す時に
母さんに
もう部活やらない
からいいよねって
処分されたから


……

なるほど
わかった！
いや…
高いやつ
いらないよ
お返しできねーし
俺これで
何も問題
ないし

別に
誕生日プレゼントじゃないから！
じゃあバイバイ！
誕プレだな
誕生日プレゼントバッグにしよう！

翔のプレゼント
私があげとくから
あなたはあげないでくれる？
私が…あげます

アンタに翔は合わないから
諦めて
何の用ですか？
てゆうか後輩なんだから手引いてよ

別に
別にじゃないし
ウチの友達あきらかに嫌がってんじゃん
いーかげんにして下さい

生意気
後輩のくせに
翔にはとっくにフラれてんだから
そっちが諦めて下さい!!
はぁ!?
生意気はどっちだ!
一度つき合っておいて
すぐ振るとか納得いかないの!
……
てか…アンタらに関係ないし

この子に話あるんだから黙っててよ
ウザいんだけど
友達なんだから関係なくないし
翔につき合ってほしかったらその性格直したら？
翔は
そうゆうアンタより
菜穂と一緒にいた方が楽しいんだよっ
はぁ？
性格悪っ

バン
！
私も性格悪いから
アンタがどんな奴か学校中に言いふらす
「学校のミスが後輩イジメてる」って言ってあげる

それが嫌なら
消えな
……

……それだけは
やめて…

別にっ翔じゃなくてもいいしっ

スタスタ

アハハハ
ウチらの勝利ー!!
女子こわい

ごめんね…
なんかまた
2人に迷惑を…
はいはい
いーのいーの
そういう事は！
ウチらが
ストレス
溜まってただけ
だから！
あたし
超スッキリ
したし！
貴ちゃんの
おかげで！
今度また
何かしてきたら
言いな
ありがとう…
菜穂
ちょっと来て
？
翔は
来ないで
？
ごめんね
翔と先輩が
つき合う事
止めてあげられ
なくて
むしろ
「いいんじゃない？」
とか言ったし…

菜穂…
翔のこと好きだったんでしょ？
ちゃんと気づいてあげられなくてごめんね…
……
……ううん…
気づいてくれてたんだ…
友達なんだし
そうゆうのもちゃんと隠さず話してよね！
隠し事はなしだよ！
うん…ごめんありがとう

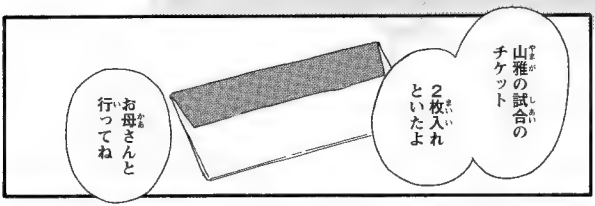
協力するから♡
いーよいーよ
言うと思った

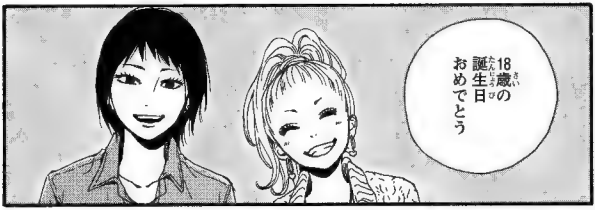
俺……
菜穂に何もしてやれてないな…

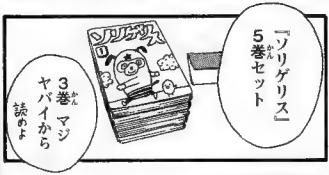
何してあげたらいいと思う？
告白
は？じゃあ須和もすんの？
俺しねぇ
何だよずりぃ

翔
何か欲しいもんある？
いらない
つーかもうないよ
それみんなに聞かれたから
もう何も出ないよ

山雅の試合のチケットは？
もう出た
部活のスポーツバッグは？
出た
何かあるだろ
考えろ翔ー
そんな事言われても…
考えてくれよ
じゃもう
いいよ花束とかで
…花束？いいの？そんなんで
うんいいよ


山雅の試合のチケット
2枚入れといたよ
お母さんと行ってね


18歳の誕生日おめでとう


『ソリゲリス』5巻セット
3巻マジヤバイから読めよ

何だよそのマンガ
聞いたこと無いわ
貸そうか
いいわごめん

18歳おめでとう

私からは…
翔がいつも須和のバッグいいなあって言ってたから
サッカー部入ったら使ってね
お誕生日おめでとう
おい須和早く出せ
出すの恥ずかしくなってきただろ花束って
…恥ずかしいけど翔がこれがいいって言ったんだよ
は？
誕生日おめでとう
ポッ
!?
はい！

翔から

……え……？

「じゃあ
もう
いいよ
花束とかで」

「…花束？
いいの？
そんなんで」

「うん
いいよ」

「もらったら
そのまま
菜穂に
あげるから」
「は!?」
「おまえの
プレゼントじゃ
ねーじゃん!」
あはは
「冗談だけど」
って…
翔が言ってたよ
…どうして
私…?
……
どうしてって
気づけよ
もう
MONSTER
SCHATTEN
MONSTER

花束
そうゆう意味
だったんだ
本当いつも
菜穂のこと
ばっかりだね
翔は
俺はもう
最初から
気づいてたけどね
花束の意味
翔の気持ち
言ったら 菜穂
余計
辛くなると思って
言えなかった
翔がいた時に
もっとちゃんと
協力してあげれば
よかったね
ごめんね
翔が…私に……
どうして……

翔はずっと
菜穂のこと好きだったよ

「翔の気になる人」

それは
誰なんだろうって
ずっと思っていた

もう翔は
いないのに

言葉を聞く事も
できないのに

でも翔は
私に花束を
くれた

翔

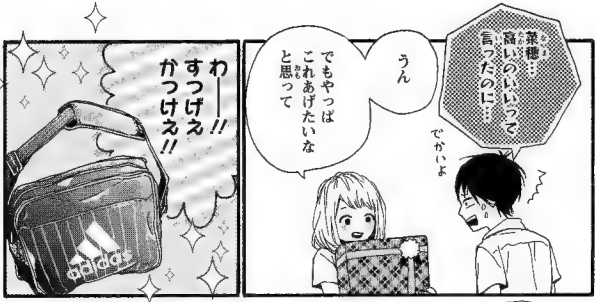
翔がいたら
何て言って
くれたのかな

きっと

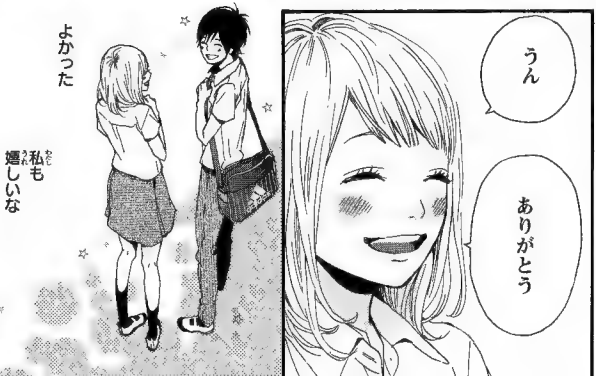
過去にいる私なら
聞く事ができるはず

翔!!
HAPPY BIRTHDAY かける
17歳 お誕生日 おめでとう!!
ありがとう

ウチらから プレゼント!! どうぞ♡
サッカーの チケット? ありがとう!
なんで わかったのー
やだもー♡
俺からの プレゼント びっくり すんなよ
マンガ!? ありがとう!


菜穂…
高いからいいって
言ったのに…
でかいよ
うん
でもやっぱ
これあげたいな
と思って
わ――!!
すっげえ
かっけえ!!

高いのに
ごめん…
でもすげぇ
嬉しい
大事にする


うん
ありがとう
よかった
私も
嬉しいな

和むね♡
で？須和のプレゼントは？
早くしようよ
廊下にあるからとってくる
？
バサッ
!!
ギャハハ
何それ！
ふっ――!!
花束って！彼氏か！
……
うるせぇ笑うな!!
翔がこれがいいって言ったんだよ！
翔が？
いや！兄談ってフったじゃん！
本当に持ってくんなよバカ!!

9月14日。
この日は翔の誕生日。

ちゃんとこの日までに、
翔の誕生日を聞き出して、
ほしいプレゼントも聞いておくこと。

あと、オレは

プレゼントを聞く時は、みんなより一番最後にして下さい。
翔はきっと「花束」って言うと思う。
理由は翔から聞いて下さい。

だから花束、ちゃんと渡してくれよ。　絶対な。

どうして……？

……え……？

……どうして

……私……？

……

……どうしてって…

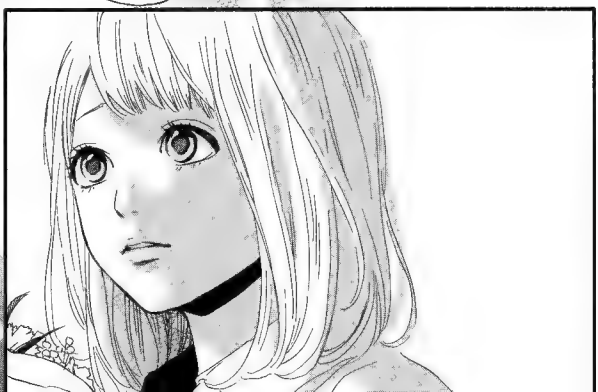
私にあげたいからって……？

どうして私なの……？

……なんで……

俺…
文化祭で
女子
3人の中で
菜穂に一番
告白したいって
言ったけど

俺は
他に女子が
どれだけいても
菜穂だから



自分で買った花じゃなくてごめん
でも
俺の気持ちは
気づいてもいいよ

あの頃 オレは、

翔と菜穂のことを
なんでかうまく応援できなかった。

でも翔がいなくなって、菜穂がボロボロになって泣いてた時、

どうしてオレ、ちゃんと２人のこと
見てやれなかったんだろうって
すげぇ後悔した。

だから10年前にいるオレは、2人のことを
しっかり見守ってあげて下さい。

好きな子を見守るなんて、もしかしたら、やっぱり、
少しさみしいことかもしれないけど…

でもオレには、サッカーがあるから。
大好きなサッカーを一生愛して下さい。

どうか 翔と菜穂に

お互いの気持ちを、気づかせてあげて下さい。

「気づいてもいいよ」

どうか翔と菜穂が

10年後も、一緒に笑っていられますように。

2人のことを よろしくな。

「俺の気持ちは
気づいても
いいよ」
orange
〔オレンジ〕
…私

orange
〔オレンジ〕
LETTER 10

翔に

告白されたんだ

返事はっ
いいから！

ただの
告白
だから…

返事
……うん

私も
あつい…
まだ信じられない…
そんなのもう決まってる

翔のことが…
はよっ

あ…
私のプレゼント…
あっ
ありがとうバッグ！

返事しないの？
私も
え
!?
邪魔しに来たんなら帰んな
手伝いに来たんですよー
で？
返事しないの？
おい帰れよ
卓球

返事して
迷惑じゃ
ないかな…
ブ
ア
え？
菜穂
返事は
必ず
しろよ
コラ
マハー
菜穂らしい
だって…
何て言ったら
いいのか
わかんないし
何てって
自分の思った事
そのまま言えば
いんだよ
その言葉？
？？

菜穂
いじめんなよ
菜穂
ほんと気にしなくていいからね
今まで通り接してくれればさ
うわーカッコつけてる
うるさいアズ

じゃっこれは運んどくから
行くぞ須和
はーい
卓球
何に話してるんだろう…

菜穂！
！
翔が
？
その髪型
可愛いって！
なっ 何
言ってんだよっ
言ってねーよっ
え 言ってたじゃん
見てたじゃん
萩田くん
とっから
出てきたの

私から
告白したら
翔はどう
思うのかな
ミーーン
ミンミン
ミーーン
須和ー
部活
行こー
わりー
ちょっと
先行ってて！
すぐ行く！
わかった
じゃあ
行ってるよ
おう

菜穂！
ちょっといい？
え？
あのさー
菜穂の手紙にも書いてあるかわかんねぇけど23日のってある？
23日って9月？
そう
ちょっと待って
悪いな
ううん
あった
9月23日
カサ
カサ

『9月23日』

・これは、翔が亡くなってから翔のおばあちゃんから聞いた話。

・この日、翔は自殺未遂をしていた。

・自分の部屋でタオルで首をつって、意識不明で病院へ運ばれたと聞いた。

・24日から数日、翔が休んでいたのは入院していたからだった。

俺の手紙にも同じ事書いてあった
でも手紙の世界と俺達の世界では少し違ってる
今の翔ならもしかしたら自殺未遂もない未来になってるかもしれない
けど反対に
自殺が起きてしまう未来も有りえる

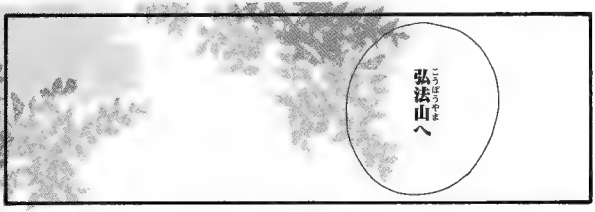
翔が…
どうしよう…
早く何とかしなきゃ
翔が…
菜穂
俺が何とかする大丈夫

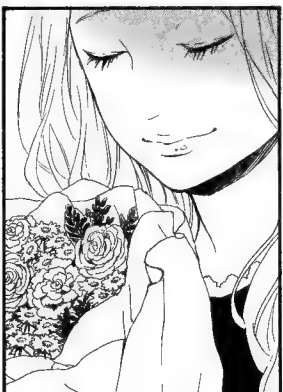
・23日の前日
翔は転校する前の学校の
友達に会っていた。

そこで母親の自殺のことを話し、
自分も死んでしまいたいと
相談したらしい。

でも その友達は冗談だと思い
笑われたようだ。

◎翔の相談は
私たちで聞いてあげて。





私は一度
翔に告白しようと
思った事があった

それは
翔が亡くなる
一日前の事

うん
ううん
好きって？
そっか

渡せなかった

お弁当を
渡せなかった時と
同じように

きっと私には
何度チャンスを
もらってもできない
事なんだと思った

ただ
翔に

どう思われるのかが
不安でできなかった

ボーン…
何？
ボーンって
いや…
こっから
飛び降りたら
空飛べないかなって
スーパーマン
みたいに
……

…翔は
空なんて
飛べないよ
ハハ
菜穂
マジメ！
夢だよ夢

もし俺が
スーパーマン
だったらさぁ
俺の母さんも
助けてあげられ
たのかもね

なぁんてね
翔…
やっぱり少し変…
俺さぁ

今度の土曜東京の友達に会うんだ
…え

だめ
って言っても男だけだけどね
…だめ！
え？
何で？
…何でって…

…何でって
言われても…
会うの
やめろよ

は？
何だよ
須和まで
俺らと
遊べよ
何急に
何で俺らに
話してくん
ねぇんだよ
悩んでる事
あるくせにさぁ

…何だよ
悩みって
翔の
お母さんの
事とかだよ
…何で
知ってんの？
菜穂から
聞いたの？
うん
そんなような
もん

そんなの
須和たちに
相談できる
わけないじゃん
俺にはすげえ
大事な友達だから
みんなといる時は
笑ってたい
大事な友達
だからこそ
話せよ

辛いなら
辛いって言えば
みんなら
絶対おまえを
助けてくれる
俺らだって
翔が悩んでる事
知らずに笑って
たくないんだよ
死にたいって
考えたこと
ある？

…うん
あるよ…
毎日思う…
何で
そう思うの？
…全部
俺のせいなんだ
俺が始業式の日
母さんとの約束
破ったから

「面倒くさい」って思ったから
俺のせいで母さんは死んだ
「俺がちゃんと支えないといけないってわかってた」
「ひどい事した…」
私が何も言ってあげられなかった事…
私があの時何か言ってあげられていたら
どうしてもっと翔が安心できるような事…
でも何が正解なの？

「面倒くさい」
なんて
誰でも
思うよ
俺も毎日
「面倒くせぇ」って
思ってるよ！
俺だって
母ちゃんが
毎日うるさくて
勉強しろだの
部屋片付けろだの
そんなの
当然だろ
なぁ翔

…でも
違うっ
俺は
もう何も
後悔すんな
おまえは
悪くない

翔に
どう思われる
かじゃないんだ

ただ伝えたい
気持ちを
知ってほしい
あなたが
必要とされている
ことを

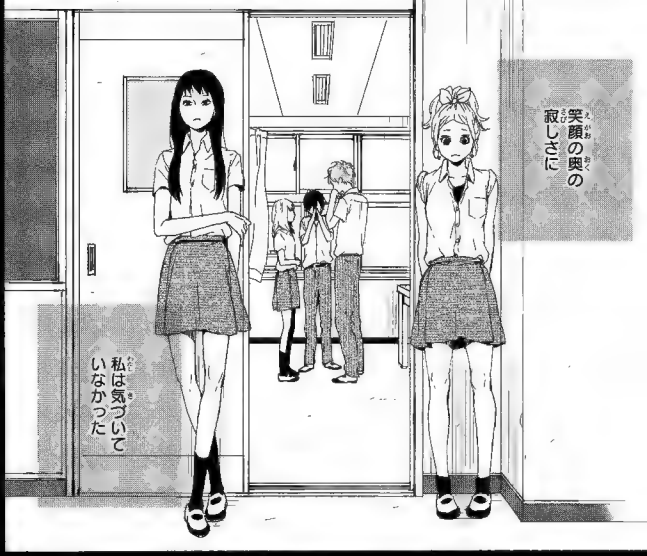
…翔
死なないで
翔を
失いたくない
私も
翔のことが

すき
すきだから…
絶対(ぜったい)に
いなく
ならないで

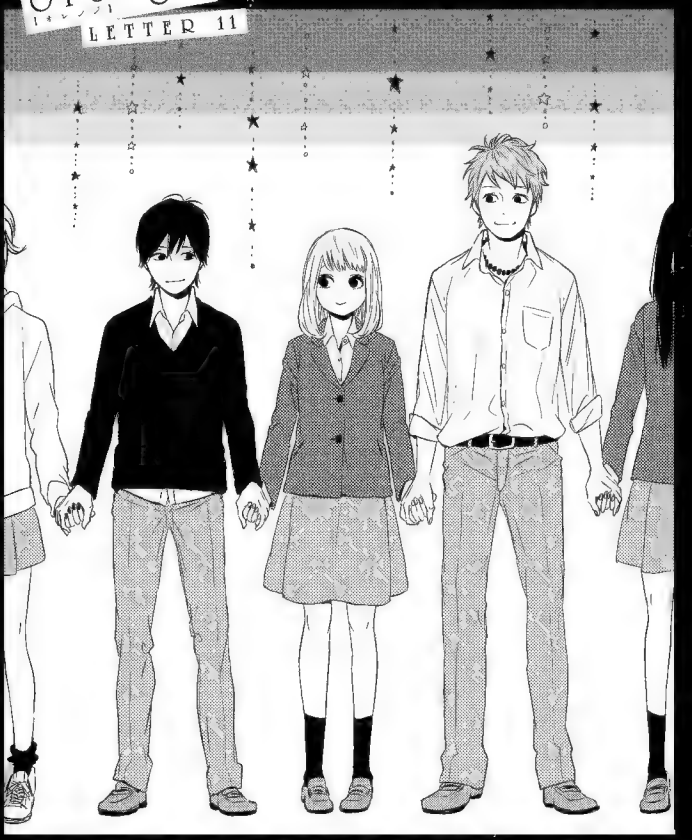
……返事
いらないって言ったのに

ありがとう
須和泣いてんの？
泣いてねえ！
花粉症…

翔は
いつも
笑っている
悲しい時でも
いつもと
変わらない
笑顔で
けど
「いつも」のって
何だろう
翔に出会った時から
あの笑顔で



本当の笑顔を
翔に
いつか


orange
LETTER 11

今まで
してきた事
それは
少しずつでも
明るい未来へ
繋がっているかな
翔！
いつまで
練習してんだよ
早く着替えろ
ハー
ハー

ハァ
ハァ

何聴いてんの？
翔

荻田くんにわかるかなー
わかるよ俺舐めんな
どうしよう…翔の顔が見れない

昨日の事が…
どうしても
意識しちゃって
ちょっと
聴かして
なんで？
キラ
えっ
なんでって
逆に何で!?
いいじゃん！
ちょっ…
かして！

痛い
あ

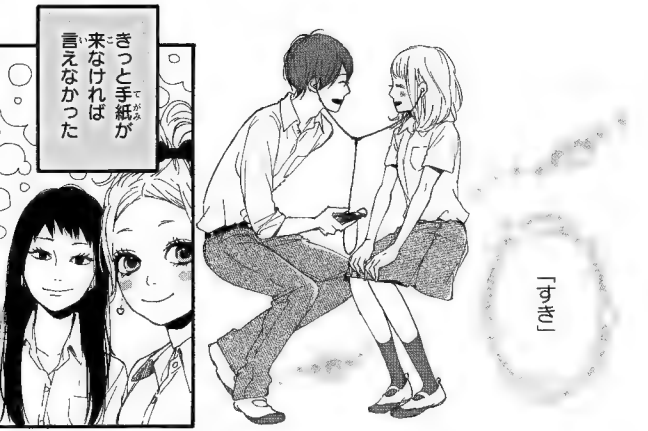
ドキ

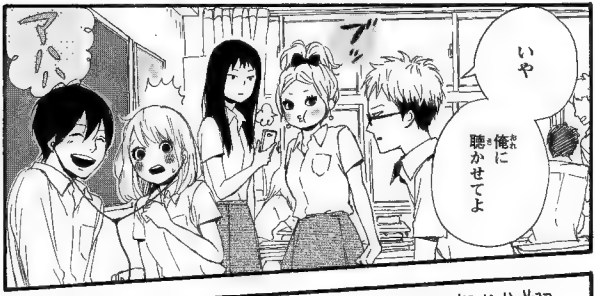
……
聴く？
ん
!?
ずっと
何て声かけようか迷ってたのに
やっと目が合った

きっと
それも
翔には
気づかれて
たんだね

…よかった
そっか

22日
えっ
東京の友達と
会うのやめたよ
須和と
約束した
須和と
遊んでる方が
楽しいからさぁ


きっと手紙が
来なければ
言えなかった
「すき」

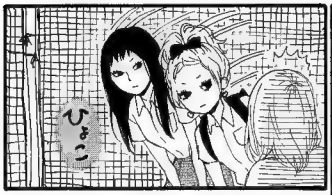

いや
俺に
聴かせてよ

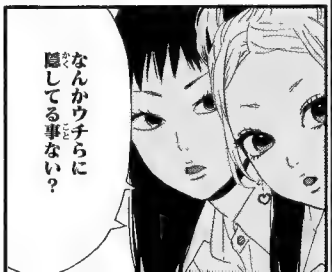
羽は
ハギタの
いじるの
好きだ
もんね
うん
おもしろい
ごめんね
おもしろいの？
ならよかった
よくねーわ
手紙のおかげで
私も変われた

自分の意見すら
言えなかったのに

そんな私が

ちゃんと
自分の気持ちを
伝えられたんだ





え
隠してること!?
もしかして昨日の事…!? 翔が須和にきいたのかな!?
べ…別に隠してたわけじゃないけど…
昨日…翔に告白したよ
ニコ
よくやった 菜穂!! えらい!!
全然だよ〜〜 きんちょうして… 声ふるえてたし
おめでとー 初彼氏だね♡
彼氏…?
でも… つき合うとは言ってないよね…?

で？
他には？
他に
隠してる事なんかない？

他…？
他に隠してること…？
翔!!

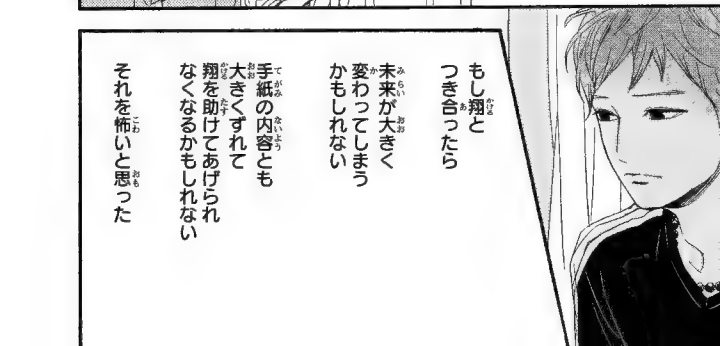
成瀬!?
大丈夫か!?

保健室
びっくりしたー
翔倒れるから
ごめんみんな
いーけど
大丈夫なの？体
うん
ちょっとめまいしただけだし
翔騒っちいからねー
そんなことない

メシ…
ちゃんと食ってんの？
須和ほどは食べないけどね
アハハ
須和は食いすぎー
……
でもさ 本当気をつけなよ？
そんなんじゃ彼女に笑われるよ～
……
彼女って
泉穂だよ！
泉穂！

…彼女じゃないよ
まだつき合うとは言ってないよね
は!?何言ってんの
好き同士なんだからつき合えばいいじゃん
え?高宮も翔が好きなの?
ハギタはややこしいから黙ってて
だってそんな簡単な事じゃない気がして
つき合う事で菜穂を傷つけることだってあるだろうし
それならつき合わなくても楽しくて幸せならその方がいいかなって

翔の
言ってること
わかる気がした



もし翔と
つき合ったら
未来が大きく
変わってしまう
かもしれない

手紙の内容とも
大きくずれて
翔を助けてあげられ
なくなるかもしれない

それを怖いと思った

だから
翔のその答えに
少し安心してしまった
…ごめんな
菜穂
？
何で
謝るの？

翔に
「菜穂とちゃんと
つき合えよ」って
言えなくてごめん
そんな
私は
平気だよ
俺の手紙には
書いてあったんだよ
菜穂と翔が
うまくいくように
2人の背中押して
やってくれって

けど
できなかった
未来の俺の
手紙の指示は
正しいのかなって
……
…どういう
こと…？
ううん…
手紙に
書いてあった？
今日翔が
倒れること
ならそれは
俺たちの世界
だけで生まれた
新しい
未来だ

たぶん
翔をサッカー部へ入れたからだと思う
えっ…
アイツまだ部活入ったばっかで試合に出れてなくてさ
自分も選ばれたいからって毎日人一倍頑張ってて
それで疲労してたんじゃないかな
最近顔色もよくないし
部活が翔の負担になってるんだとしたら
俺…
翔を部活に誘ってよかったのかな

よかったに決まってるじゃん
部活すごく楽しそうにしてるもん翔
翔が倒れたのは手紙には書いてなかっただけで部活のせいじゃないよ
…うん
でも手紙で未来を変えられてもその先何が起こるかわかんないから
だからちょっと不安になっちゃうんだよな
今なら翔が選択を怖がってた意味
少しわかる

始業式の日に
翔を救ってあげられ
なかった事で

手紙の指示通りに
行動しなければ
と思った

もう二度と
後悔はしたくない
と思ったから

「未来の俺の
手紙の指示は
正しいのかなって」

考えた事
なかった

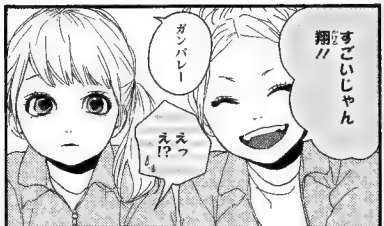
けど
間違いじゃない
のはわかる

私は
手紙に何度も
助けられたから

『10月１日』

・体育の授業で、１００m走のタイムを計り
体育祭のリレーの代表を決める。

・クラスから男女６人
一番足の速かった翔がアンカーに決まった。



・でも体育祭の日、リレーで先頭を走っていた翔は
中盤、足をくじいて転倒してしまい、
結果はビリになってしまう。

・翔は自分のせいだと責任を感じていた。

・翔は代表に選ばれた時から
不安がっていたのに、無理させなければよかった。

・春の球技大会で、アズが三振して負けた事と
自分が重なったらしい。

◎翔のために
翔をリレーのメンバーから
外してあげてほしい。

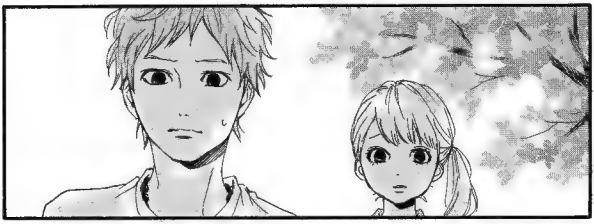
翔！
俺が代わりに走ろうか？
…えっ？
無理にやらなくてもいいんだぞ
そっ
そうだよ
やめても大丈夫だよ！
プレッシャーになるなら
俺が先生に話してきてやろうか？
…
いいよ大丈夫だよ
どっちかと言ったら楽しみかも
…楽しみ？

俺でも
役に立つ事
あるのかもって
選ばれた時
うれしかった
だから
やってみたいんだ
アンカー
……

翔の気持ちが
変わってる…
球技大会の時
私が未来を
変えたからだ
いや…でも
待て翔
いいのか？
本当に心から
やりたいと
思ってんのか？
何だよ
翔がやりたいって
言ってんだから
やらせてやりなよ

それとも翔にやらせたくないわけでもあんの？
いやっ…やらせたくないわけじゃないけどっ
だって翔この前倒れたんだぞ
心配なんだよ何かあったら
まぁそれはわかるけど
翔は出たいって言ってんだよ
そりゃそうだけど…
おーい授業遅れるぞー
ハギタ黙ってて
やっぱ…
やめようかな走るの
たしかにリレーの大事な時に倒れたりしたら困るしね

須和
代わって
もらっても
いい？
おっ…おう
いいよ…
ありがとう
本当に
いいの？
翔
うん



なんか
悪い事したな
翔がやりたいって
言うとは
思わなくて…
きっと部活で
試合に出られ
ない事もあって
選ばれたのが
嬉しかったんだろうな

翔のこと
傷つけたかな

翔が毎日
楽しく過ごせる
ように
って思ってきた

そんな願いとは
今回は少しずれて
しまっている気がした

未来が
変わってきている
今

この先 手紙の指示に
応えられない事が
あるかもしれない

そんな時
私はどうしたら
いいんだろう
須和ー
ちょっと
来てー
?
何?
菜穂は?
??
何か
隠してること
ない?

翔の事で！

先生
どうした成瀬
体育祭のリレーの事で相談が…

何だ？
アンカー辞退したいって相談か？
…はい
先生！
どうした茅野まで
…貴ちゃん…？

私もリレーに参加したいんですが
参加したい…？
どういうことだ
先生アタシも
リレー出たいです！

出たいと
言われてもなぁ
もう選手は
決まってるしなぁ
あっ
あの
それは
ちゃんと
話し合って
決めました！
私も
クラス代表は
ちょっと荷が重いなと
思っていたので…
できれば
代わってもらえたら
嬉しいです
…私も…
同じくです…
何でまた
急に
出たいなんて…
翔が転校してきて
初めての体育祭
だから
一緒に
楽しみたくて

私達も翔と
走りたいと
思いました

えぇぇぇ
女子だけ
ずりぃなぁ
俺も代わって
ほしいぃぃぃぃぃ
オレもー
ほら
おまえらが
余計な事
言うから
俺が
代わります

そんな事に捉われなくてもいいんだ

未来の私だって結果なんてわからないはず

私がすることは

ただ手紙に従うことじゃない

ガタ
わっ…
私も……
声が…

震える
一緒に
走りたいです
翔と
おい
ハギタ
……

ハギター
……
ハ・ギ・タ〃

ガタン
ギ

僕も参加してもいいですか？
自信はないですけど…

アンカーは
翔で
私達が翔まで
バトンを繋ぎます

違う道でも
自分たちで
明るい未来へ
繋げばいい

私がすることは
翔を救うこと
翔に毎日
笑ってもらうこと

orange
LETTER 12

体育祭のリレーは
成瀬・須和・萩田
茅野・村坂・高宮
に走ってもらう

ハギタおまえ走れんのかよ
無理に決まって
走れるよー！ハギタはやる時やるんだから！
やだやめて

ありがとな須和ー!!ガンバレよー
おまえらほんつと仲良いよな！
いってぇ

ありがとう

俺
リレー
もっと楽しみに
なったよ
翔が
笑ってくれた
うれしい
菜穂
ちゃん！
リレー
代わってくれて
ありがとう！
本当に
よかったの!?
私が出ちゃって
いいのかな!?
いいに決まって
るよー!!
菜穂ちゃんが
代わってくれるって
聞いてたから
え？
菜穂も
立候補してくれる
と思ったよ

「私も交代して
「ほしい」って
言ってたから
それなら
菜穂が出て
くれると思うって
話してたの！
えぇ!?
順張ってね
菜穂ちゃん！
ガンバレー
俺らは
応援頑張る
からよ！
みんなで
楽しもーね!!
成瀬
緊張すんな
よー！

これで
よかったよね

俺も
これで
よかったと思う
今回は
手紙とは
違う選択を
したけど
結果が翔を救う
事に繋がれば
それでいいと思う
…そうだね

須和
ありがとう

いや…
俺は別に
何もしてない
アイツらに
助けられたな
うん

そんじゃー俺そろそろ寝るわ
うん
…手紙の日付…次は体育祭の日か
カサ…
須和
私今は手紙には頼らないようにする
翔にとって何が一番幸せか
自分で考えて行動してみるよ
うん
そうだな

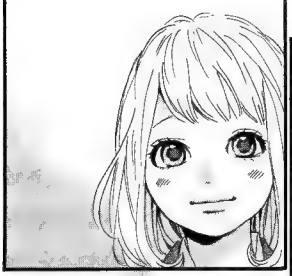
ハク!
お手紙
しばらく
しまっておこう
いつも手紙
持ち歩いてた
からな…
ピッ
はい
ゴール
おっそいな
ハギタ!!
だから無理って
言っただろぉー
ゼー
ゼー
つーか
走り方
変じゃね?
うるせえ
クラスで
最下位
なんだぞ
恥さらしも
いいとこだ
たぶん
全学年で
最下位だな
マジか

別にビリでもいいって先生言ってたじゃん
翔に体育祭楽しんでもらうのが目的なんだから
ビリになって翔は楽しいのかよ…

俺は萩田くんも一緒がいいな
この6人で走れたら何位でもうれしい

萩田くんリレー出たらモテるよ
ったく どんなうならしょーがねぇな出るわ
……
キーン コーン カーン コーン
戻るぞー
次何だっけ
数学

おい
ん？
今日帰り…
ちょっとつき合ってほしいんだけど
……
？
いーけど
菜穂
玄関まで一緒に帰らない？
うんいいよ
須和ー先行ってるよ部活
おう俺掃除って言っといてー



うれしい

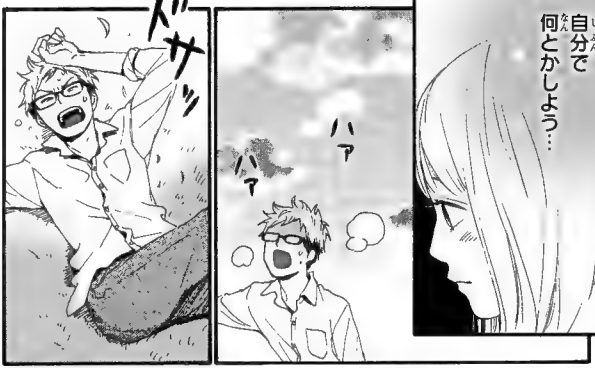
変だな
別にほめられてるわけじゃないのにうれしくなる
小さな事でも翔は私の事を知っててくれたんだって
そうだね
風冷たくなってきたねー

ガクッ
！
ガシッ
大丈夫(だいじょうぶ)!?
ご…
ごめん

パッ
ごめんっ…
どうしよう
翔に思いっきり
つかまっちゃった
人も
いるのに…
恥ずかしい

……
何に…？
……
別に
何でも

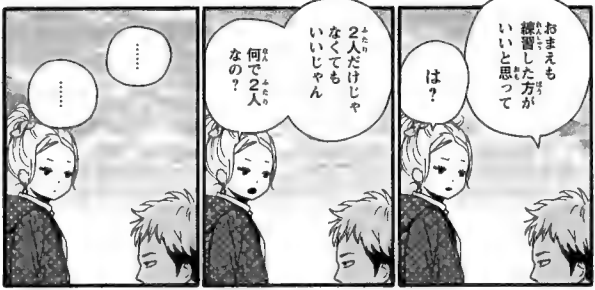
じゃあ俺
部活行くね
バイバイ
？
…何
だったんだろう
翔 何か
言おうとした…？
翔の事
手紙に何か
書いてなかった
かな
ゴッ
ゴッ
……
そうだ
家に僅いて
きたんだった…
今は頼らない
って決めたのに
つい…


自分で
何とかしよう…
ハァ
ハァ
ドサッ

どうやったら
速く走れるん
だよ!?
もう
練習しなくて
いいって

わい!
速くなったろ!?
今度は
速くなったろ!?
すごい!
どんどん
速くなってる
マジか
すごい!

てか何で
アタシを練習に
つき合わせたの
みんなのが
足速いんだし
みんなに教えて
もらえば?

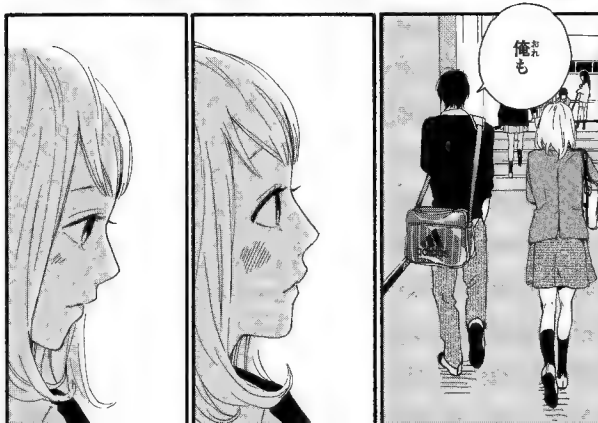

おまえも練習した方がいいと思って
は？
2人だけじゃなくてもいいじゃん
何で2人なの？
……
……

話したいことが…
あって

なぁ
明日も練習つき合えよ
はぁ!?
明日翔を誘ってみよう

翔
玄関まで一緒に帰ろう
…うん

菜穂が誘ってくれるとは思わなかった
う…うん
話がしたいなと思って…
…そっか


俺も

聞いてみよう
「何かあった？」って……

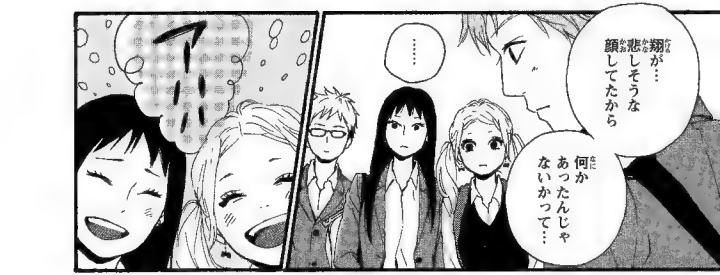
どう…
したの…？
翔…
何でもないよ
ごめん
じゃあ
バイバイ
明日ね
…翔
ごめん…
また私
何も
できなくて
どうした？

須和
須和…
翔の事で…
何か手紙に書いてなかった!?
いや…
書いてないけど
……
そっか…
菜穂
おまえ今は手紙には頼らないんじゃなかったの？
そうだった…
でも翔が心配で

自分じゃ
どうしたら
いいか……
手紙だけ
じゃなくてさ
俺らにも
頼ってよ
アイツらも
いるんだし
…みんな
どうしたの？

翔の事で
何か悩み事？
話してみれば？
…あのね
うん
翔の様子が少し変で…

翔 何か 悩んでるのかもしれない
様子が 変って…？
こうやって
翔が手を 出したまま ずっと黙ってて
何？って 聞いても 答えてくれなくて


翔が… 悲しそうな顔してたから
……
何か あったんじゃないかって…
アー!!

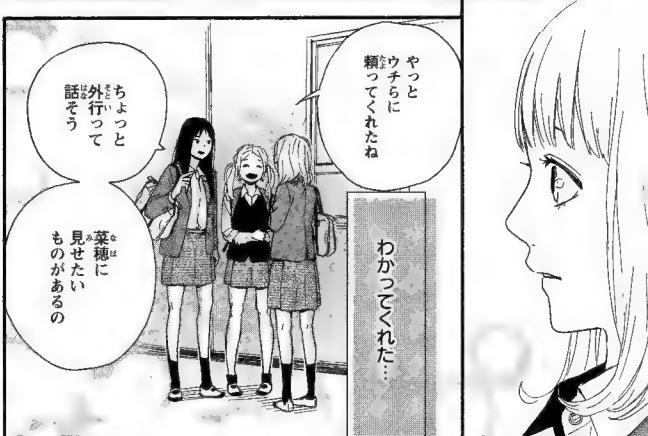
？
それさぁ
翔はただ 菜穂と手 繋ぎたかった だけじゃない

……
えっ!?
手を…!?
私と!?
そりゃ悲しい顔するよ翔!
手繋いであげなよ
翔も男らしくねぇな
俺ならちゃんと「手繋ごう」って言うけどな
俺も
どうだかな
そうだったの…?
手を繋ごうって意味だったんだ…
翔もそうだけどさ
菜穂も1人で考えすぎ
そうだよちゃんとウチらに話してよ!
隠し事はなしって言ったじゃん!

隠し事……
全部話してみれば？
みんなに手紙の事を話したらどうなるんだろうって思ってた
「何か隠してることない？」
翔の事で！
いや別に隠してる事はないけど…
おまえらに言ってもどうせ信じねぇだろうと思って
信じるから話して！

簡単に話すとだな…
手紙が
10年後の未来の俺から届いたんだよ俺宛てに…
……って
何？その反応
…何？その顔
手紙が
届いたの未来の私から

驚くかな
「翔を救ってほしい」って……
信じないかもしれない
笑われるかも
だからみんなにも協力してほしくて
うん
もちろん


やっとウチらに頼ってくれたね
ちょっと外行って話そう
菜穂に見せたいものがあるの
わかってくれた…

どうして……
村坂あずさ
茅野貴子

黙ってて
ごめんね
私達にも
届いてたんだ
未来から
ハギタ！
ハギタもね
昨日公園で
話したい事が
あるとか言ってさー
昨日？
公園って？

何？
デートでもしてたの？
ふざけんな！
誰がこんなバカと！
オイ早く出せよ
萩田朔
ハギタにも届いてたんだって
みんなに
届いてた
私達も目的は一緒だよ
翔を救おう

みんなで

仲間がいる

それは

10年後も
変わらない
仲間

翔を救おう

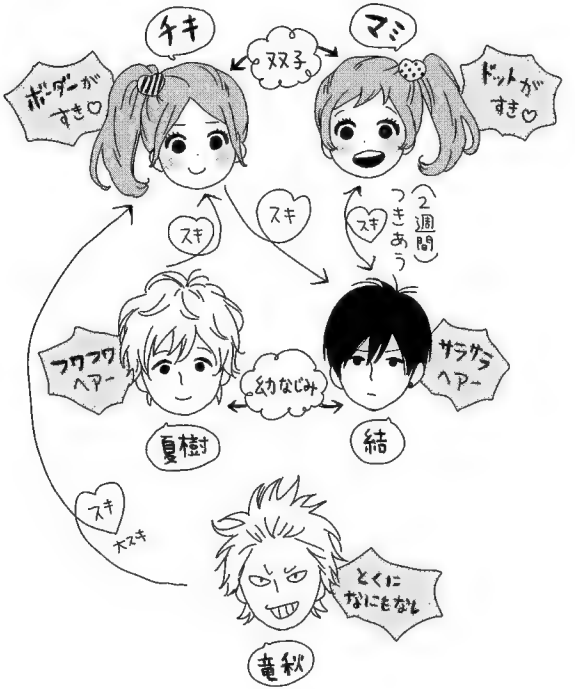
みんなで

《つづく》

おまけマンガ

青色アストロノート

ざっくり登場人物紹介



春色アストロノート
第3話

「俺…
知希ちゃんが
好きなんだよね」
生まれて
はじめて
男の子に
告白された
その日から
私の毎日が
変わったんだ

夏樹くん！
お疲れ様！
今日も
かっこよかったよ♡
あっ
チキちゃん！
夏樹くん
だよ！

わっ
チキちゃん
顔赤い
かわいい♡
恥ずかしいの
男の子に
手を握られる
事なんて
初めてだから
慣れない事
ばかりで

すごく
不思議な感じ
マミ
トマト
ぱく

ブロッコリー
しめじ
ぱく
トマト
ぱく
ユイくん
嫌いなもの
多すぎるよー
なんで
マミが
食べてんの
もごもご
黙って食えよ
かわいいぞ

チッ
そねよしくん
竜秋だよ!!
もぐもぐ
何

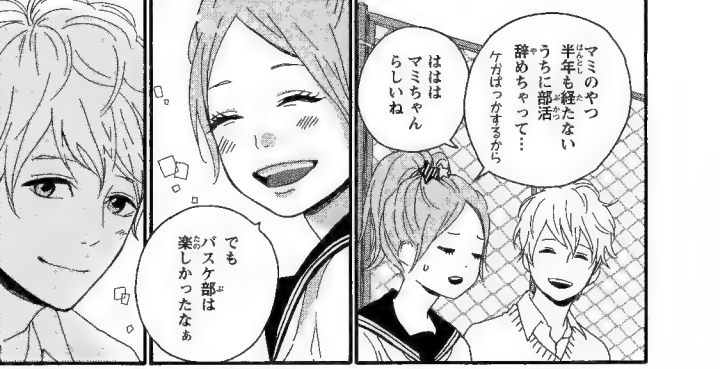
チキちゃんどこにいるか教えろよ
オラ
何だよその聞き方
そんな感じ悪いので教えるかよ

チキちゃんどこにいるのか教えていただけませんか?
断る
なんだよチクショー!! バカヤロー!!
教えるわけねーだろ
今夏樹と一緒にいるんだから
は?

一緒に!?
2人で!?
そうだよ
だからチキの
邪魔すんなよ
よろな
いつも
仲いいね～
チキちゃん…
アイツと
つき合っち
まったんだな
え?

まだ…
もごっ
邪魔したな…
また来るわ
来んな
もごっ
もごっ
?
?
?

へぇー
チキちゃん
中学の頃
バスケ部
だったんだ
うん
最初はマミに
誘われて一緒に
入ったんだけどね


マミのやつ
半年も経たない
うちに部活
辞めちゃって…
ケガばっかするから
ははは
マミちゃん
らしいね
でも
バスケ部は
楽しかったなぁ

チキちゃんと
こうやって
毎日
2人で
話せたら
いいのに
えっ…

つき合って
みたいな
チキちゃんと

つき合う!?
あっ
えっと…
そうゆうのは
まだ考えられ
なくて…
夏樹くんと!?
私は…
ちゃんと
好きになった人と
つき合いたいなって
まあ
そうだよね
ごめん…
「私は」
か……
いつも
マミの事
見てたから
好きじゃないのに
つき合うのは
相手のことを
傷つける事も
あると思うし
夏樹くんは
優しいから
尚更
傷つけたく
ないな
…じゃあ

結より好きになってもらえるように頑張るよ
本当にどうしてこんな王子様が私なんて…
もっとお似合いの人いるよ
キーン コーン カーン コーン…
教室戻ろっか
うん
コホ コホッ
風邪？
うーんわかんないけどのど痛いかも…
これあげる
？

のど飴
わぁ ありがと～
あとで食べる♪
夏樹くんとつき合ったら

毎日こんな風に穏やかな時間を過ごせそうだなぁ
あっ結くん
マミ見なかった？
さあ
今日マミと見学してくの？バスケ部
うん
ふーん
何ニヤニヤしてんだよ
してねーよ

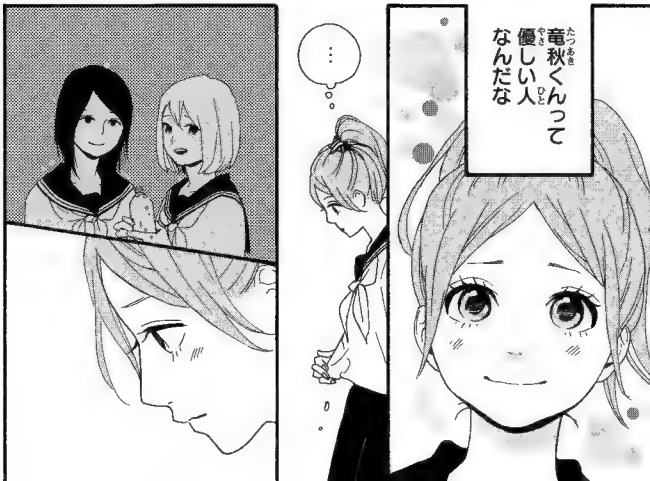
じゃあ後でな
うん
フフ
マミどこだー
？
バシャ
ごめん
手が滑ってかかっちゃった

おい
何してんだよ おまえら

何って
その子が 夏樹くんとも 結くんとも 仲良さそうに してるから…
はぁ!?
声でか
んなことで 水かけんのかよ!
ガキみてーな事 しでんじゃねーよ!
謝れよ!!

何か
急に
苦しくなった
ぴっくり
した
ケガ
ねえが!!?
うん
服びしょびしょ
じゃねーかよ!!
チキちゃん
大丈夫か!!?
キャア!!!
チキちゃん!?
何だろう
ワッ

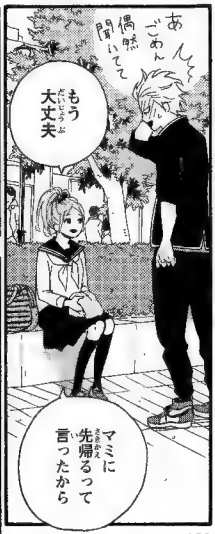
タオル！
ここにいるよ！
買ってくるから待ってろ!!
え…
ちょっと…
待って…
声でかい
ハンカチ…持ってるんだけど


竜秋くんって優しい人なんだな
…

少し
こわかった…
マミに
先帰るって
メールしなきゃ
チキちゃーん
買ってきた!!
タオルっ
もう!?
ありが
とう…
ゼー
ゼー
ちょん
うあああああ
ゆびがあああ
何!?

手繋いだ
※当たっただけです
大丈夫？

そういやチキちゃん
いいのか!?バスケ部見学するんじゃなかったの!?


あんっ
ごめん偶然聞いてて
もう大丈夫
マミに先帰るって言ったから

この先ももう見学行くのやめようかなと思って…
他の女の子達がこわいし…

ダメだよ！
行けよ！
え？

夏樹ってやつが待ってんだろ？
アイツからしたら
好きな子が見ててくれたら嬉しいだろ

俺がアイツなら
チキちゃんが先帰ったら悲しいし
一緒に帰れないなんて…
泣く
すげぇ泣く
ハッ
どうして夏樹くんのことまで…
たぶんね☆
やべぇ 七女想いてた

まあ…
チキちゃんは
もっと堂々と
してたらいんだよ
アイツの
彼女なんだし
え？
彼女？
ああ
知ってんだぜ
俺は
勤が
働くんだぜ
俺は
夏樹くんとは
つき合ってないよ
へ!?

何て…
今
何て…
え…
だから
夏樹くんとは
つき合ってないし
一緒に帰る約束も
してないよって
ザワ…
フッフゥー
!!!!
フッ
フゥー
家まで
送るよ
いや
その
……
さっきの女子達
みたいなのいたら
危ねぇじゃん？
そっ…
そうだよね
それは
こわい…
じゃあ
お願いしてて
いいかな？

まっしょーがねーな
ついてこいよ
ありがとう
マミ！

チキ
どこ行った
帰ったよ
はぁ!?
帰った!?
竜秋くんと一緒にいるとか言ってた
は!?
意味わかんねえ
なにおこってんの

え!?
竜秋くん
トイプードル
飼ってるの!?
うちも
飼ってるよ
マジで!?
いや
うちの犬さぁ
俺家帰ると
すげぇ
吠えんの
俺のこと
嫌いなの
飼い始めて
7年に
なるけど
全然
なつかねぇの
他人だと
思われてる
あ
チキちゃん家
ここだよな
うん
何で
知ってんだろう
じゃあ
明日な
…うん

あっ
ちょっと待って
これさっき買ったんだけど
あげる

のど飴
チキちゃんなんか声違うから
のど痛いのかなって思って
えっ……
あ…ありがとう…

そんな事
気づいて
くれたんだ
面白い人
あのさ
また一緒に
帰れるかな
ガッ

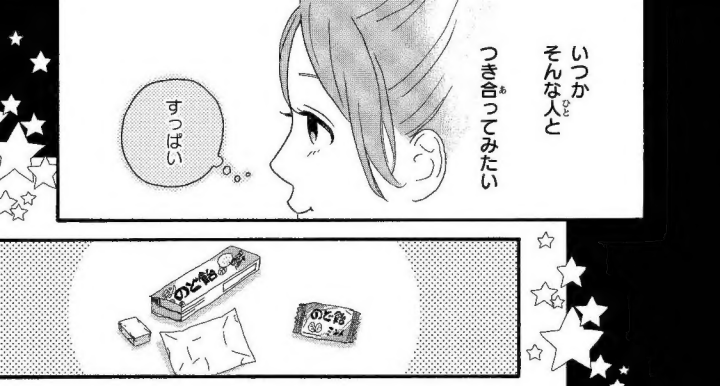
マミちゃんと!!
シュッ
やっぱりマミか
フフ
竜秋くんがいてくれてよかった
一人でいたらきっと
落ち込んでたろうなぁ
チキちゃーん
ただいまー
どーしたの!?
何で先に帰っちゃったの!?

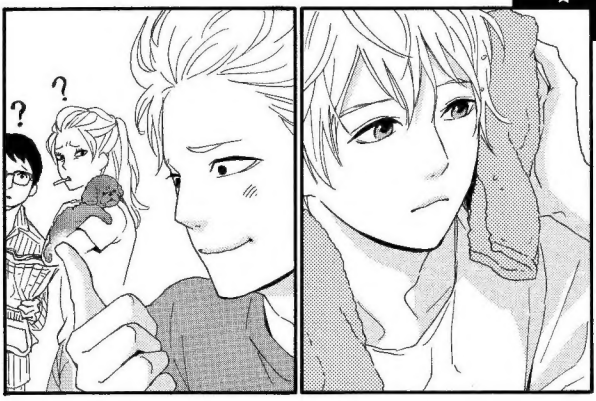
マミが朝チキちゃんの目玉焼き勝手に食べたから!?
ちがうよ別に怒ってないよ
おいチキ
何?
竜秋と何してたんだよ
ただ家まで送ってもらっただけだよ
本当にそれだけか
うん
夏樹のこと傷つけたら
俺が許さねぇからな
…は?

傷つけません
じゃあ早くつき合えよ
もう結くん帰ってよー
ケンカしないでー
……

「結より好きになってもらえるように頑張るよ」

いつかまた好きな人ができるかな
すごくすごく好きな人





そしたら
今度は
ちゃんと告白
してみたいなぁ

《つづく》

こんにちは。

春に担当様と
松本市でお花見を
しました。

高野です。

そういえば
桜の写真一枚も
撮っていない。

3巻では
松本市はあまり
出てきませんでしたが

私が松本市で
よく行く場所は
どこかと考えたら

松本パルコの中の
「ファイブホルン」
というレストラン
です。

ファイブホルンへは
ランチへ
よく行きます。

ケーキも
おいしくて大きくて
お気にいりです。

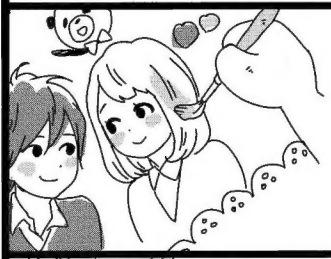
ちなみに
1、2巻の表紙は
あがたの森公園。

3巻の表紙は
ナワテ通り(付近)
を背景にしています。

背景は
写真を撮りに行ってから
描くのですが

いつもメ切りギリギリ
に撮りに行ってます。

イスだけの写真も
撮ったりするので
きっとあやしまれてます。



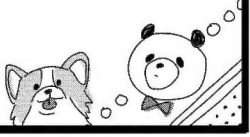
カラーに
使用している画材は
・カラーインク
・アクリルガッシュ
が主です。

透明感を出したい時は
カラーインクで
厚塗りしたい時は
アクリルガッシュ

絵はいまだに
上手くならないし、

失敗ばっかりで
原稿は修正のあと
ばかりだけど

それでも
絵を描く事は
大好きです。



いつのまにか最初と
話が変わってますね。

2014.8
藤野苺

初出　『orange』第9話:「別冊マーガレット」(集英社刊)2012年12月号、第10話:「月刊アクション」
2014年4月号、第11話:「月刊アクション」2014年6月号、第12話:「月刊アクション」2014年7月号
「春色アストロノート」第3話:描き下ろし

ACTION COMICS
orange 3
[オレンジ]

2014年8月22日　第1刷発行

著者：高野苺（たかのいちご）
発行者：赤坂了生
発行所：株式会社双葉社
〒162-8540東京都新宿区東五軒町3-28
TEL:03-5261-4804(編集)　TEL:03-5261-4818(営業)
印刷所：三晃印刷株式会社
製本所：株式会社若林製本工場

落丁・乱丁の場合は送料双葉社負担でお取り替えいたします。
[製作部]あてにお送り下さい。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
[電話]03-5261-4822(製作部)

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。この物語はフィクションです。登場する人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

©Ichigo Takano 2012　ISBN978-4-575-84470-2 C9979　Printed in Japan

Webコミックアクション　http://webaction.jp
双葉社ホームページ　http://www.futabasha.co.jp
(双葉社の書籍・コミック・ムックが購入できます。)

定価はカバーに表示してあります。